

## 地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日： 令和6年（2024年）9月5日

作成者： （課名） 市民協働推進課

（氏名） 松井 宏展

## 1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	すみれガ丘小学校区まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	<p>【基本目標】</p> <p>4.活発なコミュニティ活動を支えるまち</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <p>コミュニティ施設建設</p>
取組内容の関係課	市民協働推進課

## 2 対話の状況

### (1) 実施概要

ア 日時： 令和6年（2024年）9月5日 18時30分から20時00分まで

イ 場所： ラ・ビスタよりあい広場（宝塚市すみれガ丘2丁目5-1-1）

ウ 出席者： 以下のとおり

●<宝塚市すみれガ丘小学校区まちづくり協議会>

●<ラ・ビスタ宝塚団地自治会>

●<市>

協働の取組推進担当次長 浅井  
市民協働推進課 新城課長、岡田係長、松井係長

### (2) 確認できしたこと

コミュニティ施設（集会所）建設に向けては、令和元年度から地域と市で協議をしてきたが、令和2年度以降コロナ禍の影響等で止まっていた。

今般、市から協議を再開しないかとの打診があったため、すみれガ丘小学校区まちづくり協議会（以下「まち協」という）やラ・ビスタ宝塚団地自治会（以下「自治会」という）の役員が変更していることもあり、まち協・自治会・市の3者で対話を実施した。内容は以下の通り。

ア これまでの地域と市の協議経過（概要）  
別紙のとおり市から地域へ説明した。

イ すみれガ丘中央公園にコミュニティ施設（集会所）を建設することについて  
別紙のとおり、条件を満たせばコミュニティ施設（集会所）を建設することは可能であることを市から地域へ説明した。

場所については、道路沿いの比較的段差が少なく、樹木が生い茂っていない場所を思っていると地域から説明があった。

別紙地図・写真参照

ウ コミュニティセンター助成事業  
別紙のとおり助成金額や補助率、助成条件について市から地域へ説明した。

エ 自治会館建設事業補助金  
別紙のとおり補助金額や条件について市から地域へ説明した。

オ 認可地縁団体

（ア）別紙のとおり市から地域へ認可地縁団体制度の概要について説明した。

（イ）認可地縁団体には、まち協でも自治会でもなることができるが、認可の条件として、その区域の住民の1/2以上の会員名簿が必要であることを市から地域へ説明した。

（ウ）自治会が認可地縁の取得及び建物登記を行う場合は、まち協にも協力をお願いしたいと自治会長より話があった。

カ 自治会の集会所建設のための積立金

自治会長から、自治会には集会所建設のための積立金が●円あり、集会所建設への思いはあるとの説明があった。

キ 新しいコミュニティ施設（集会所）の大きさや機能

新しいコミュニティ施設（集会所）については、ランニングコストや、既存施設である「ラ・ビスタよりあい広場」「管理センター」「小学校クラブハウス」「各棟の集会室」で行われている地域活動を考慮しながら、地域として必要な大きさや機能について意見をまとめ、考えしていくことが大切であることを確認した。

ク 今後の地域と市との協議の進め方

今後も自治会・まち協・市の3者で協議していくことで一致した。